

主な施策	事務 事業 番号	主要事務 事業名	事業概要	担 当 課	KPI（成果指標①）					KPI（成果指標②）					予算額 (千円)	
					指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値	指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値		
Ⅰ「稼げるまち」の実現																
産業用地の創出・確保	1	地域未来投資 促進法を活用 した産業用地 整備推進事業	製造業等の企業誘致を 推進するため、高速道路 インターチェンジや幹線 道路に近いなど、産業用 地として競争力が高い地 区について、地域未来投 資促進法の活用等による 民間開発を促進し、産業 用地の整備を推進する。	企業 誘致 課	地域未来投 資促進法を 活用した産 業用地創出 面積	～R7	0ha	R10年度 までの 目標： 20ha	単年度 目標設 定なし							4,300
スタートアップの創出・ 成長（社会課題解決に資 する企業の育成・支援）	2	企業変革・ス タートアッ プ・グロース サポート事業	市内スタートアップの 成長加速化を促進する 「成長支援プログラム」 と、スタートアップによ る行政課題解決や市内企 業との協業を促進する 「イノベーション支援プ ログラム」によって、ス タートアップに対し資金 支援・伴走支援を実施す る。 また、北九州市の様々 な課題とスタートアップ をマッチングし、解決す る北九州イノベーション ゲートを運用する。	スター トアッ プ推進課	支援先ス タートアッ プの新規雇 用人数（市 内）	—	—	—	10人							67,404
	3	スタートアッ プ起業家育成 サポート事業	学生を対象とした起業 家を育成する体験プログ ラムを実施し、北九州市 内でのスタートアップ創 出に取り組む。	スター トアッ プ推進課	起業に関心 を持った生 徒の割合	R5	60.0%	—	70.0%							4,000
	4	得意を活か す！シニアの 起業応援事業	シニアが有する経験・ スキル・人間力を起業に より地域に再投資するこ とを目的に、シニアを対 象とした起業塾を開催す る。	スター トアッ プ推進課	起業塾参加 者数	—	—	—	40人	シニアの起 業数	—	—	—	5社		3,000

主な施策	事務 事業 番号	主要事務 事業名	事業概要	担 当 課	KPI（成果指標①）					KPI（成果指標②）						予算額 (千円)	
					指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値		指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値		
	5	北九州テレ ワークセン ター管理運営 事業	創業支援の中核施設として、資金の乏しい創業期の企業に安価な小規模オフィスやコワーキングスペースを提供するとともに、創業相談や事業拡大支援、起業家や起業を目指す方の交流、各種セミナーなどを実施し、北九州市の創業シーンの活性化を目指す。	スタート アップ推 進課	施設入居率	R5	97.0%	—	95.0	%							102,180
	6	スタートアッ プ成長支援 ファンド事業	スタートアップの資金調達ニーズに対応するため、ファンドへの出資や、ファンドを運営するベンチャーキャピタル等と連携したハンズオン支援により、北九州市のスタートアップ等への成長支援を実施する。	スター トアッ プ推 進課	投資先ス タートアッ プの新規雇 用人数（市 内）	R7	0社	—	1	社							0
	7	スタートアッ プ公共調達フ ルコミット事 業	高度かつ独自の技術を有するスタートアップとの随意契約を可能とし事業費を確保することで、公共調達を一気通貫で支援し、北九州市がスタートアップの初期顧客となることにより、行政課題の解決や市民サービスの向上、スタートアップの成長を促進する。	スター トアッ プ推 進課	本事業を活 用した公表 調達件数	R7	0件	—	1	件							5,000

主な施策	事務 事業 番号	主要事務 事業名	事業概要	担 当 課	KPI（成果指標①）					KPI（成果指標②）					予算額 (千円)	
					指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値	指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値		
若者と企業とのマッチングによる人材確保	8	若者ワークプラザ北九州、U・Iターン応援プロジェクト運営事業	概ね40歳までの若年者及び就職氷河期世代の求職者を対象に、就業相談、各種就業関連情報の提供、セミナー、職場体験、職業紹介等の実施により、若年者の就業支援を実施する。 U・Iターン応援プロジェクトでは、市外からのU・Iターン希望者と市内企業とのマッチングを支援し、市外からの人材還流及び市内企業の人材不足解消を目指す。	雇用・産業人材政策課	就職決定者数（プラザ）	R5	935人	—	1,300人	就職決定者数（UI）	R5	234人	—	300人	118,339	
	9	学生の地元就職促進事業	大学生等対象のインターンシップ等のマッチング支援と、高校生や専門学校生対象の市内企業への就職活動に役立つ情報を発信するイベント等の支援を行い、就職活動前から市内外の学生と企業が出会う機会を広く提供することで、学生と企業のミスマッチによる早期離職を防ぎ、市内企業の人材確保と若者の市内定着・還流を目指す。	雇用・産業人材政策課	新卒学生の地元就職率	R4	35.7%	R10年度までの目標：40.0%	37.3%							20,000
	10	北九州ゆめみらいワーク事業	地元企業や大学等の仕事内容や研究等について、職業体験や社会人、大学生等との交流を通じて、若者のキャリア形成を支援するとともに、将来の地元就職につなげる。	雇用・産業人材政策課	イベントの感想を「良かった」「大変良かった」と回答した出展者の割合（アンケート：毎年度）	R5	95.0%	R10年度までの目標：95.0%	95.0%	イベントの感想を「良かった」「大変良かった」と回答した来場者の割合（アンケート：毎年度）	R5	89.0%	R10年度までの目標：89.0%	89.0%	40,000	
	11	地域の人事部支援事業	働きたい人が主役のまちを目指し、求職者に対するキャリア支援から導入教育、長期インターン等の一気通貫によるマッチング支援や、コミュニティ形成の場の提供等により、人と仕事がめぐり会い、循環する仕組みを構築することで、人材の確保と定着を図る。	雇用・産業人材政策課	本事業活用企業の採用選考に進んだ学生数	—	—	—	30人						56,000	

主な施策	事務 事業 番号	主要事務 事業名	事業概要	担 当 課	KPI（成果指標①）					KPI（成果指標②）						予算額 (千円)	
					指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値		指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値		
女性のキャリア形成支援	12	みらいのわたし応援事業	就職を機とした若い女性の転出や価値観の多様化が進む中、様々な環境の女性やロールモデルとの交流、多様な働き方の学びなどの一体的支援を通じて、女性の自分らしい生き方・働き方の実現に向けた支援を図る。	雇用・産業人材政策課	ウーマンワークカフェ北九州就職決定者数	R5	624人	—	700人								9,000
女性が働き続けることができる就労環境の整備の支援	13	ウーマンワークカフェ北九州運営事業	国・県・市の3者が緊密に連携し、就職、キャリアアップ、創業、子育てとの両立など、女性の職業生活における活躍をワンストップで総合的に支援する「ウーマンワークカフェ北九州」を運営する。	雇用・産業人材政策課	ウーマンワークカフェ北九州就職決定者数	R5	624人	—	700人								31,316
多様な人材（高年齢者、外国人）の活用による人材確保	14	グローバル人材活躍促進事業	市内企業の円滑かつ適切な外国人材の受け入れを促進するために、機運醸成から就職後の定着支援までトータルに支援するとともに、海外大学等と連携した幅広い人材獲得チャネルの開拓を行う。	雇用・産業人材政策課	北九州地域の外国人労働者数	R5	9,183人	R11年度までの目標：14,080人	13,180人								25,550
	15	経験を力に変えるシニア活躍応援事業	シニアの希望職種就職と企業の即戦力確保を支援し、活力あるまちを目指す。求職者に対するキャリア分析やリスキリング、マッチング支援の強化に加え、企業への意識改革セミナーや国の助成金活用支援を通じて全方位的に支援する。	雇用・産業人材政策課	高年齢者就業支援センター就職決定者数	R5	1,096人	—	1,250人								20,000
	16	高年齢者就業支援センター運営事業	元気で働く意欲のある高年齢者が、豊かな経験や能力を生かし、生涯現役でいきいきと働けるように、就業相談やキャリアアカウンセリング、資格取得サポートを実施するとともに、シニア・ハローワークなど各種支援機関と連携してワンストップで就職支援を行う。	雇用・産業人材政策課	高年齢者就業支援センター就職決定者数	R5	1,096人	—	1,250人								30,547

主な施策	事務 事業 番号	主要事務 事業名	事業概要	担 当 課	KPI（成果指標①）					KPI（成果指標②）						予算額 (千円)	
					指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値		指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値		
バックアップ首都構想の 推進	17	北九州市産業 振興未来戦略 推進事業	「稼げるまち」の実現 に向けて、「北九州市産 業振興未来戦略」の実効 性を高めるため、「北九 州市成長戦略会議」にお けるKPI達成に向けた戦略 全体の進捗管理及び「官 民対話テーブル」におけ るリーディングプロジェ クトの推進を図る。	産業 政策 課	市内総生産 4兆円	R2	3.7 兆円	R15年度 までの 目標： 4.0兆円	単年度 目標設 定なし								3,000
	18	企業立地促進 補助金	産業の振興及び雇用の 創出を図るため、一定要 件を満たす投資等に対す るインセンティブとして 補助金を交付し、市外か らの企業誘致や市内企業 の工場等の新設・増設を 促進する。	企業 誘致 課	企業誘致に おける新規 雇用創出数	R元 ～R5	累計 4,335人	R6～R10 年度 までの 目標： 累計 5,100人	単年度 目標設 定なし								2,300,000
未来産業の推進（半導体 産業、次世代自動車産 業、宇宙産業）	19	「稼げるま ち」への原動 力～未来産業 推進事業～	「稼げるまち」の実現 に向け、北九州学術研究 都市を中心に、フィジカ ルAIや半導体、宇宙、次 世代自動車などの未来産 業について、市内外の大 学や企業等との連携を加 速し、研究開発や人材育 成、企業競争力の向上に 取り組み、先端企業の集 積や地域産業の高度化、 新ビジネスの創出を図 る。	未来 産業 推進 課	先進企業の 集積	R5	7件	R12年度 までの 目標： 20件	単年度 目標設 定なし								152,483

主な施策	事務 事業 番号	主要事務 事業名	事業概要	担当 課	KPI（成果指標①）					KPI（成果指標②）						予算額 (千円)	
					指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値		指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値		
学術研究都市2.0戦略	20	「稼げるまち」への原動力～未来産業推進事業～	「稼げるまち」の実現に向け、北九州学術研究都市を中心に、フィジカルAIや半導体、宇宙、次世代自動車などの未来産業について、市内外の大学や企業等との連携を加速し、研究開発や人材育成、企業競争力の向上に取り組み、先端企業の集積や地域産業の高度化、新ビジネスの創出を図る。	未来産業推進課	先進企業の集積	R5	7件	R12年度までの目標：20件	単年度目標設定なし								152,483
	21	学術研究都市管理運営事業（指定管理）	民間等のノウハウを最大限に生かすことにより、利用者の多様なニーズに応え、市民サービスの向上を図り、多様で効果的な施設運営を図る。	未来産業推進課	産学連携施設の入居率	R5	64.1%	—	65.0	%							784,620
物流拠点化の推進	22	マルチモーダル促進支援事業	従来のトラックのみの輸送からフェリーや鉄道等、複数の輸送経路を活用したモーダルシフトに取り組む企業に対し、その実証経費を支援する。あわせて、マルチテナント型（先進的）物流施設を活用した「新しい運び方」のモデルプランを構築することで一層の集貨・創貨を図る。	企業誘致課	マルチテナント型物流施設の誘致件数（着工時点）	R7	2件	R7～R10年度までの目標：累計5件	1件								16,000
企業変革や企業規模拡大など地域中核企業の成長促進	23	「未来を担う地域中核企業」成長促進プロジェクト	将来の成長の糧となる新規事業創出など、新たなチャレンジに対して総合的・集中的支援を行うことにより、企業変革や企業規模拡大を図り、市内の「地域中核企業」の成長を促進する。	産業政策課	新規事業着手等企業成長に取り組む企業数	—	—	R10年度までの目標：15社	7社								25,000

主な施策	事務 事業 番号	主要事務 事業名	事業概要	担 当 課	KPI（成果指標①）					KPI（成果指標②）						予算額 (千円)	
					指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値		指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値		
市内企業における成長分野等への事業転換、商品・サービスの高付加価値化の推進（ロボット・DX・AIの活用など）	24	生産性向上、事業変革に向けたロボット・DX推進事業	市内中小企業におけるロボットの導入やDX推進による経営課題解決に向けて、ロボット・DX推進センター及びDX推進プラットフォームを中心とした切れ目ない伴走支援を実施することで、中小企業の事業変革や生産性向上を支援する。	中小企業振興課	事業変革実践企業数	R5	6社	R9年度までの目標：累計50社	40	社							157,400
	25	物価高騰に立ち向かう中小企業等に対する生産性向上支援助成金	物価高の影響により厳しい経営環境にある中小企業等が行う、生産性向上の取組（省エネ投資、効率化・高収益化・DX強化等）に要する費用の一部を助成する。	中小企業振興課	支援企業のうち、生産性向上に取り組む企業数	—	—	—	170	社							200,000
	26	中小企業販路拡大等支援事業	市内中小企業が自ら事業計画を策定し、北九州市中小企業支援センターの支援を受けながら取り組む販路拡大やデジタル化等の生産性向上に要する費用の一部を助成する。	中小企業振興課	売上向上・販路拡大に向け、事業効果があつた企業の割合	—	—	—	100.0	%							6,500
市内製造業（部品や素材などのサプライヤー）の事業構造転換の推進（「EVシフト」や「電炉化」などへの対応）	27	電炉化対応等生産性向上支援事業	製鉄業の電炉転換への対応や市内中小企業のデジタル化等による生産性向上を支援するため、専門家による訪問相談を行い、企業動向のヒアリングや関連施設の活用を支援する。	中小企業振興課	事業変革・生産性向上等支援企業数	—	—	—	30	社							8,300

主な施策	事務 事業 番号	主要事務 事業名	事業概要	担 当 課	KPI（成果指標①）					KPI（成果指標②）						予算額 (千円)	
					指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値		指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値		
中小企業の事業承継の推進（M&Aなど）	28	のれん引継ぎプロジェクト事業	後継者不在の個店等の小規模事業者の事業承継を支援するため、民間事業者が運営するマッチングサイトのプラットフォームを活用し、後継者不在の個店と後継ぎ希望者のマッチングを支援し、次世代の開業支援と、個店の存続・廃業防止を図る。	中小企業振興課	売り手事業者の掘り起こし件数（サイト掲載件数）	—	—	—	5件								3,600
	29	事業承継促進化助成事業	地域経済を支える市内中小企業がこれまで培ってきた技術や経営基盤を円滑に次世代へ承継し、企業の持続的な成長と発展につなげるため、事業承継に取り組む企業やサーチファンドを活用した後継者候補人材が負担する費用を助成する。	中小企業振興課	事業承継計画の策定企業数及びM&Aの完了企業数の合計	—	—	—	2社		後継ぎ候補人材(サーチャー)と後継者不在企業とのマッチング件数	—	—	—	2件		3,500
Ⅱ「彩りあるまち」の実現																	
大型商業施設・商店街の振興	30	北九州市くらし応援商品券（商店街プレミアム付商品券）発行支援事業	物価高騰の影響を受けている地域の消費を喚起し、地域経済の活性化を図るため、福岡県の助成制度を活用して商店街等が自主的に取り組むプレミアム付商品券の発行を支援する。	サービス産業政策課	消費喚起効果	—	—	—	2倍以上を維持								#N/A
	31	商店街テナントリーシング支援事業	小倉都心部等における大規模空き店舗を資産として位置づけ、エリアの価値を高めるため、官民連携して集客力や話題性のあるテナントを誘致し、商店街の活性化と経済の振興を図る。	サービス産業政策課	歩行者通行量（小倉都心部）	R5	138,800人	R10年度までの目標：156,300人	単年度目標設定なし								4,000
	32	大きなシャッターヒラクプロジェクト	商店街テナントリーシング実行委員会が推薦する話題性・集客力のあるテナントを誘致する際のインセンティブとして、出店テナントに対し改装費等の経費の一部を補助する。	サービス産業政策課	歩行者通行量（小倉都心部）	R5	138,800人	R10年度までの目標：156,300人	単年度目標設定なし								10,000

主な施策	事務 事業 番号	主要事務 事業名	事業概要	担 当 課	KPI（成果指標①）					KPI（成果指標②）						予算額 (千円)	
					指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値		指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値		
	33	魅力ある商店街づくり支援事業	市内商店街にある空き店舗の有効利用促進や、商店街等が行う新たな取組を支援することにより、持続可能で魅力ある商店街づくりを目指す。	サービス産業政策課	市内商店街の空き店舗率	R6	14.3%	R10年度までの目標：13.8%	14.0	%							21,000
	34	紫川エリア活性化支援事業	商業の振興とまちの活性化を図ることを目的として、小倉の中心市街地を流れる紫川河畔を拠点とし、都市の回遊性の向上及びナイトタイムエコノミー（夜間における経済活動）の創出に寄与するイベントを実施する事業者に対し補助金を交付する。	サービス産業政策課	観光消費額（北九州市観光動態調査：毎年）	R5	1,004億円	R10年度までの目標：1,800億円	単年度目標設定なし								12,780
	35	ナイトタイムエコノミー推進プロジェクト	ビジネス客・観光客といった来街者や市民によるナイトタイムエコノミー（消費拡大・滞在時間延長）を推進するため、イベント支援・新規出店支援など小倉都心部繁華街の魅力向上支援を行う。	サービス産業政策課	宿泊客数	R5	185.2万人	R10年度までの目標：260万人	単年度目標設定なし								7,500
	36	黒崎地区活性化支援事業	商業の振興とまちの活性化を図ることを目的として、黒崎地区の魅力向上、活性化につながるイベントをする事業者に対し補助金を交付する。	サービス産業政策課	観光消費額（北九州市観光動態調査：毎年）	R5	1,004億円	R10年度までの目標：1,800億円	単年度目標設定なし								10,000
	37	商店街あつまる・つながる拠点づくり支援事業	各地区の中心に位置する商店街の機能をさらに高めるため、市民や観光客が集い、新しい交流やアイデアが生まれることが期待できる拠点づくりを行う商店街を支援する。	サービス産業政策課	本事業を活用して開設した施設の年間利用者数	—	—	R10年度までの目標：のべ1万人	5,000	人							5,000

主な施策	事務 事業 番号	主要事務 事業名	事業概要	担当 課	KPI（成果指標①）					KPI（成果指標②）						予算額 (千円)	
					指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値		指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R8目標値		
都市ブランドの確立（ポジティブな情報発信による北九州市のイメージアップ）	38	地域の人事部支援事業	働きたい人が主役のまちを目指し、求職者に対するキャリア支援から導入教育、長期インターン等の一気通貫によるマッチング支援や、コミュニティ形成の場の提供等により、人と仕事がめぐり合い、循環する仕組みを構築することで、人材の確保と定着を図る。	雇用・産業人材政策課	本事業活用企業の採用選考に進んだ学生数	—	—	—	30	人							56,000